

はじめに 安全にお使いいただくために

- この取扱説明書は、予告なく変更することがあります。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- この取扱説明書につきましては、万全を尽くして製作しておりますが、万一ご不明な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- この取扱説明書の一部または全部を無断で複製することは、個人利用を除き禁止されております。また無断転載は固くお断りします。


免責事項 (保証内容については保証書をご参照ください)

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または、過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用に際して、接続した器機の故障などの補償は一切いたしません。
- 保証書に記載されている保証がすべてであり、この保証以外の内容は、保証の対象外となります。
- この取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、当社は一切責任をおいしません。
- 本製品は、高度な医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、また、本製品と接続した機器との組み合わせによる誤作動などから損害が発生した場合、当社は一切責任をおいしません。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接・間接の損害、記録媒体のデータに関する保証は一切いたしかねます。


安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお守りください。

表示の説明

 **危険** 「誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷 *1 を負うことがあり、かつその度合いがたかいこと」を示します。


 **警告** 「誤った取り扱いをすると人が死亡する、または重傷を負う可能性があること」を示します。


 **注意** 「誤った取り扱いをすると人が傷害 *2 を負う可能性または物的損害 *3 が発生する可能性があること」を示します。


*1: 重傷とは、失明やけが、やけど、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを示します。

*2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電を示します。

*3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

 製品の取り扱いにおいて、発火、破裂、高温度に対する注意を喚起するものです。


 製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止するものです。具体的な禁止内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。


 製品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を強制するものです。具体的な強制内容は図記号の中や近くに絵や文章でしめしています。


・本製品には、安全に使用していただくため、注意事項を明記した「警告ラベル」「注意ラベル」等が貼り付けております。本書の記載内容とあわせて、ラベルの内容をご確認いただき、安全にご使用ください。

・本製品に貼り付けてあるラベルは汚したり、はがしたりしないでください。














危険




 分解や修理、改造したりしないでください。
感電、発熱、火災などの原因になります。









 火気に近付けたり、火中へ投入したり、加熱しないでください。
火災ややけどなどの原因になります。

 結露する場所、風呂場などの湿った場所、雨中などのぬれた場所で充電・使用・保管しないでください。また、水洗いしないでください。
感電、発熱、火災などの原因になります。






安全上のご注意








 危険	
 ぬれ手禁止	ぬれた手で本製品や接続する電気機器のプラグに触れないでください。 感電の原因になります。
 禁止	金属物を AC 入力プラグに接続させたり、AC 出力コンセントに差し込んだりしないでください。 感電、発熱、火災の原因になります。
 強制	本製品内部からもれた液体が目に入ったときは、こすらずきれいな水で洗った後、直ちに医師の診察を受けてください。 失明などの原因になります。
 禁止	一般のゴミとして破棄しないでください。 ゴミ集積場やゴミ収集車内において、感電、発熱、発煙、火災などの原因になります。
 禁止	AC ケーブルを循環しないでください。 AC 入力プラグに差し込まれた AC ケーブルのプラグを AC 出力コンセントに差し込まないでください。感電発熱、火災などの原因になります。
 強制	出力コンセントには機器側の AC コンセントプラグを接続してください。 (屋内電気配線などの金属導線を直接接続しないでください) 感電、発熱、火災などの原因になります。
 禁止	AC ケーブルは指定以外のものを使用しないでください。 感電、発熱、火災などの原因になります。
 禁止	コンセントや接続する機器の定格をご確認いただき、定格を超える使い方をしないでください。 感電、発熱、火災などの原因になります。
 禁止	落とす、ハンマーでたたくなど強い衝撃を与えないでください。 感電、発熱火災など、本体破損の原因になります。
 禁止	物を載せたり、座ったりしないでください。 感電、発熱火災など、本体破損の原因になります。
 禁止	転倒・落下しやすい場所(高い棚の上など)で充電・使用・保管しないでください。 感電、発熱火災など、本体破損の原因になります。
 禁止	つり下げて使用しないでください。 感電、発熱火災など、本体破損の原因になります。










 危険	
 禁止	充電中または使用中は、本製品を移動しないでください。 移動にともなう振動や衝撃によって、発熱による火災や感電などのけが、本体破損の原因になります。
 強制	所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。 液漏れ、発熱、発火、破裂の原因になります。

 警告	
 注意	本製品をご使用、保管する場所、使用する場所は清潔にしてください。 粉じんや小さな金属物などが端子部に入ると、短絡して、発煙や発火のおそれがあります。
 強制	使用する前に、必ず点検してください。 ワレ、カケ、ヒビなど、液漏れ、発熱などの異常、AC ケーブルの損傷などが発見された場合は直ちに使用やめて、お求めの販売店、または当社にお問い合わせください。
 禁止	AC ケーブルの破損に注意してお取り扱いください。 AC ケーブルを持って運んだりしないでください。 AC ケーブルを引っ張って AC 入力インレットから抜いたりしないでください。 AC ケーブルを熱器具などの熱を発するもの近づけないでください。 AC ケーブルが踏まれたり、引っかけられるなど損傷することがないようにしてください。 これらは AC ケーブルが損傷し、発熱・火災・感電の原因になります。
 強制	小さなお子様を使用させないで下さい。 事故やけがの原因になります。
 禁止	プラグのガタつき、変形などにより、根元まで確実に差し込めない場合は使用しないでください。 感電、発熱、火災などの原因になります。
 禁止	海岸やほこりの多い所でのご使用はおやめください。 発煙・発火を起こすことがあります。
 禁止	自動車の社内、トラック、荷台や直射日光下など高温になる場所で使用・保管しないでください。 本製品の故障や劣化の原因になり、発熱の原因になります。

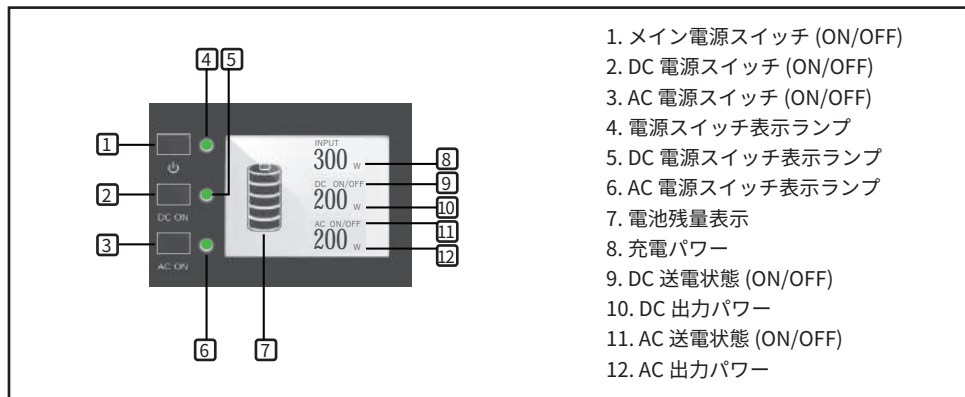
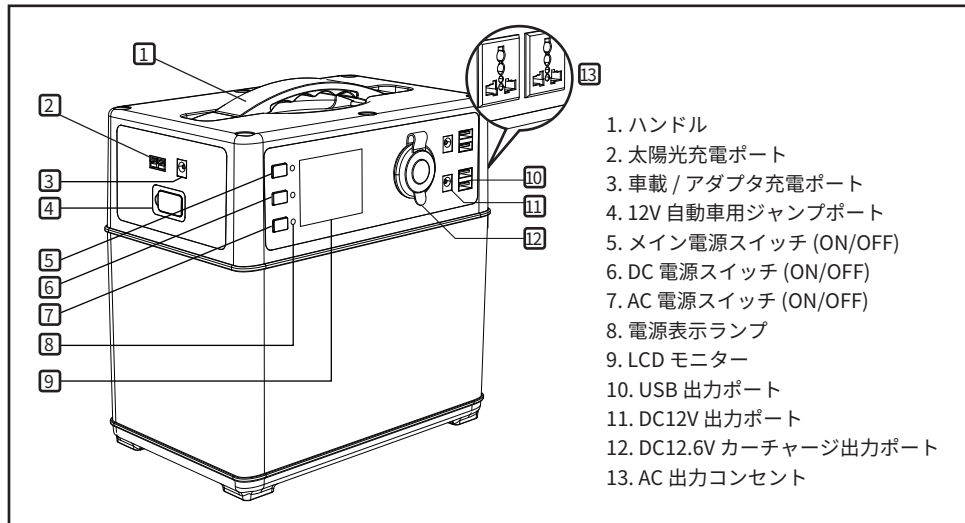
安全上のご注意

 警告	
 強制	ぬれた手で本製品や接続する電気機器のプラグに触れないでください。 皮膚に障害を起こす原因になります。
 感電注意	充電中に雷が近づいた時には、ただちに AC ケーブルをコンセントから抜いてください。 落雷により、コンセントから大電流が漏れ、発熱、発火、火災などの原因になります。
 禁止	指定された電圧 (AC100V) 以外では充電しないでください。 発熱、発火、火災などの原因になります。
 禁止	逆さまや横置きで使用、保管しないでください。 漏液、発熱、発火、火災などの原因になります。

 注意	
 強制	さびや異臭、発熱など異常と思われたときは、ただちに使用を中止し、お買い上げの販売店または当社にご相談ください。
 強制	本製品は重量物です。お取り扱いにご注意ください。 腰痛やけがの原因になります。
 禁止	製品本体に貼付けてあるラベルを汚したり、はがしたりしないでください。
 強制	本製品は輸送の際、諸法令に定める危険物に該当する場合があります。 本製品のリチウムイオン電池の電力量は国連規定量 (100Wh) を超えることから、本製品を航空機や船舶で輸送する場合は、IATA(国際航空輸送協会)の規則に従った梱包、マーキング、ラベリング、および申告書の記載が必要になります。詳しくは輸送業者へお問い合わせください。
 強制	自動車などで運搬する際は、本製品が動かないようにしっかり固定してください。 本体破損により、感電、発熱、火災などの原因になります。
 強制	使用する電気機器によりアース接続が必要な場合があります。 AC ケーブルを本製品に接続しバイパス出力状態で電気機器を使用する際、その電気機器がアースを必要とする場合には、必ず、本製品に接続する AC ケーブルもアースしてください。

 注意	
 みずぬれ禁止	本製品と AC ケーブルを水やその他の液体でぬらさないでください。 感電、発熱、火災などの原因になります。
 強制	0 ~ 40°Cの温度環境で充電・使用・保管してください。 この温度範囲以外では本製品の性能低下や発熱の原因になります。
 強制	誤って落としたり、ぶつけたときは、ただちに使用を中止し、事故防止のため必ず販売店または当社に点検修理を依頼してください。 感電、発熱、火災など、本体破損の原因になります。
 強制	接続する電気機器の取扱説明書をよくお読みください。 電機機器の思わぬ作動により、事故やけがの原因になります。
 強制	電気機器を接続する前に、電気機器が停止 (電源オフなど) 状態にあることを確認してください。 電気機器の不意の始動により、事故やけがの原因になります。
 強制	保護機能の作動により停止した場合は、使用する電気機器のプラグを AC 出力コンセントから抜き、コンセントカバーを閉じてください。 安全のため保護機能により停止しておりますが、感電、発熱などを防止するためです。
 強制	保管時には必ずコンセントカバーを閉じてください。 電池の不要な充電を防止し、また、感電、発熱などを防止するためです。
 強制	定期的に充電を行って下さい。 長時間放置した場合、本製品の不具合の原因となる可能性があります。

各部の名称・梱包品の確認



本製品を梱包開封する前、外装に破損が無いことをご確認ください。梱包開封後、製品に破損がないか、または付属品が揃っていることをご確認ください。付属品は下記のリストのとおりです。付属品に漏れ、商品に相違等がある場合は、お買い上げ販売店または当社にご連絡ください。



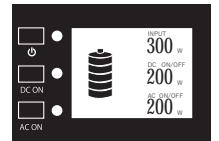
本製品を充電する

当章では、本製品の充電方法を説明致します

⊘ 注意：ソーラーケーブルと AC ケーブルの両方で、同時に充電しないでください。

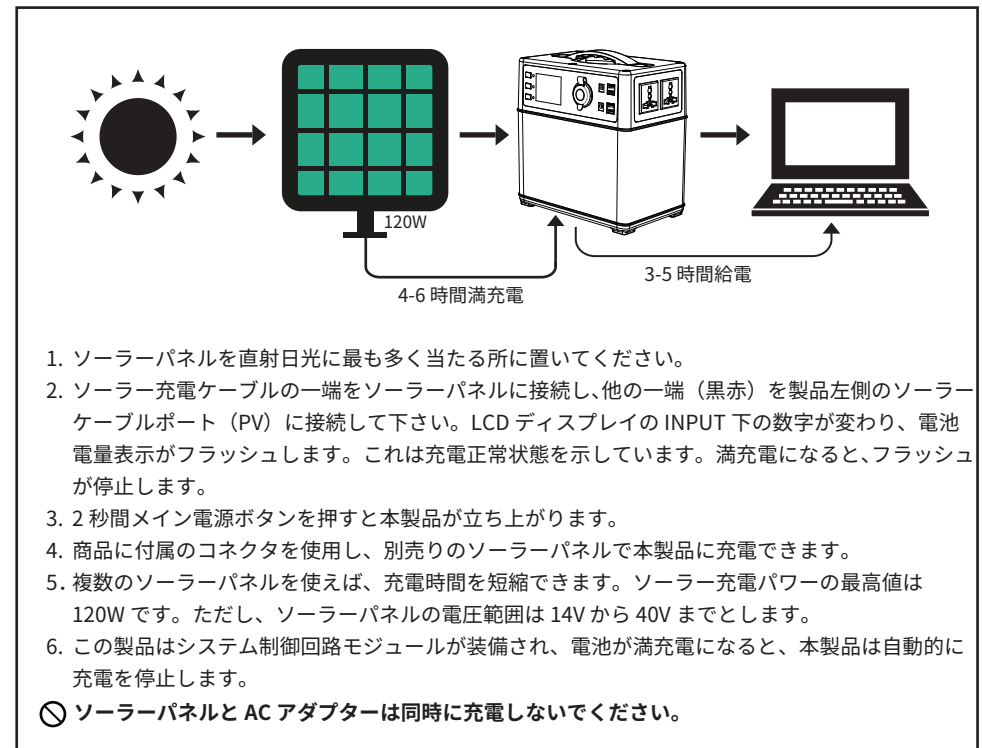
■ LCD ディスプレイ

LCD に電池残量を表示します。電池容量は五段階あります。各電池容量毎に 20%—40%—60%—80%—100% と表示します。使用すると暫時表示が少なくなります。これは電池残量を示します。充電時の点滅は、充電状態を示します。INPUT 下の数字は実際充電出力を示します。充電が終わると、フラッシュが終了します。



⚠ 注意：電池残量がセグメントが一つしかない時には、使用を中止してすぐ充電してください。

■ ソーラーパネル充電

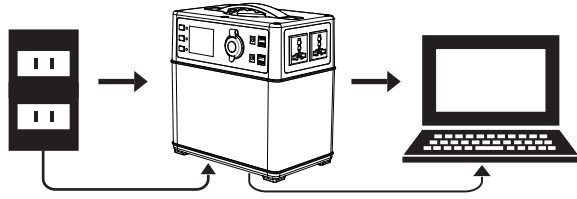


本製品を充電する

■ AC 充電

使用する前、あるいは保管する前は、必ず製品を充電してください。充電しないで保管すると製品に不具合が発生する場合があります。

本機のメイン電源スイッチが OFF の場合は充電されません。



AC100V コンセントに差し込む
6-8 時間満充電
パソコンや他のデバイスを充電する

付属の AC アダプターで、コンセントに差し込むと本製品を充電できます。LCD ディスプレイの INPUT 下の数字が変わり、インディケーターがフラッシュします。満充電になるとインディケーターはフラッシュを停止します。通常の使用では 6-8 時間で満充電できます。満充電した後、本製品は自動的に充電を停止します。

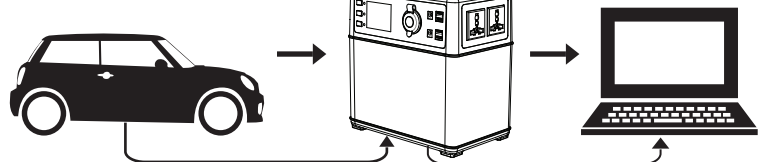
充電時の接続手順

① 先ず本体と AC アダプターを接続して下さい。

② 次に AC アダプターをコンセントに接続して下さい。

※①と②の順番を誤ると、スパークが発生する可能性があります。(製品上問題はございません)

■ 車載充電



カーチャージ充電
パソコンや他のデバイスを充電する

本製品のカーチャージケーブルを使って、ケーブル一端をシガソケットに差込んで、もう一端を本製品に差し込むと充電出来ます。LCD ディスプレイの INPUT 下の数字が変わり、インディケーターがフラッシュします。

⚠ 注意：12V 自動車のカーシガソケットだと、本製品を満充電できませんが、24V の車では可能です。

電気製品へ電力を供給する

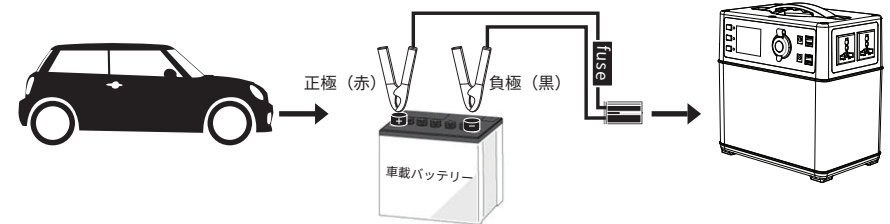
■ 給電可能電気製品

- USB: スマートフォン、MP3、デジタルカメラ、電子リーダー、タブレット等
- DC12V 6mm ポート
- DC12.6V シガーソケット
- AC 出力: パソコン、カメラ、ディスプレイ等の交流電源設備

■ 使用方法

1. メインボタンを 2 秒間押しすと、主電源指示灯と LCD ディスプレイが点灯します。
2. 必要に応じて、DC または AC パワーボタンを 2 秒押し、立ち上げます。
3. 充電したいデバイスのポートを使用し充電を開始します。
4. ディスプレイに表示された数字はデバイスの消費電力を表示します。
5. AC スイッチ、DC スイッチを 2 秒長押しすることでそれぞれのスイッチが OFF となります。主電源スイッチも同様に 2 秒長押しすることで主電源が OFF となります。
6. メイン電源が ON で、AC スイッチと DC スイッチが OFF のとき、本製品は、10 分経過後、自動的にメイン電源が OFF となります。
7. 電池残量が 10% の時、本製品は自動的に電源が切れます。
8. 使用しない時でも、必ず充電してください。
9. 長時間使用しない場合には、本製品を充電した状態で保管してください。詳しくは「保管とメンテナンス」項をご確認ください。

■ 自動車起動機能 (エンジンスターター)



1. 車のエンジン排気量が 4L 以下であることをご確認ください。
2. 電池残量は 60% 以上 (4 セグメント) であることをご確認ください。
3. ブースターケーブルが破損していないことをご確認ください。

■ 起動ステップ

1. 赤クリップを車載電池の正極に固定して、黒クリップを負極に固定します。
2. ブースターケーブルを本製品ジャンプポートに差し込みます。
3. キーで自動車を起動してください。
4. 自動車を起動した後、先にブースターケーブルと本製品を離し、後に黒色と赤色のクリップを外します。

⚠️ ご使用上の注意事項

■ エンジンスターター機能を使用時のご注意事項

- ※ 1. 車を始動後、エンジンの振動によるクリップの脱落や衝突を防ぐため、スタートする前に、赤と黒のクリップがしっかりと車のバッテリー極にクランプしたことを確認してください。尚、二つのクリップの間に十分な安全距離を開けてください。
- 2. 赤と黒のクリップを直接に接続することは厳禁です。事故の原因になります。
- 3. 車を始動する時に、車のエンジンから離れてください。
- 4. 車を始動した後 30 秒以内に本体を車載バッテリーから外してください。30 秒以上放置すると、破損・事故の原因になります。
- 5. 車を始動する前に、本製品の電池残量をご確認ください。電池残量は 60%以上であることを確認してください (LCD ディスプレイで 4 セグメント以上)
- 6. おお客様の使用は避けて下さい。

■ 最適な使用方法

本製品で他の電気設備に充電する時或は給電する時、LCD 電池電量状態をご注意してください。消費電力が高いと (冷蔵庫の場合など)、電池残量が速く下がり、供給出来ない場合があります。逆に、消費電力が低いと (小型テレビ等の場合)、電池放電が適正である為、390wh 放電可能です。消費電力をご確認ください。

■ 低温環境でのご使用

低温環境で (0℃以下) 使用時、電池放電容量に影響があります。ゼロ度以下の環境時、本製品で他の製品に充電できますが、ゼロ度以下の環境時、本製品を充電してはいけません。電池の破壊や、電池容量が回復できない可能性もあります。

■ 低温充電保護

ゼロ度以下の環境で本製品を充電すると、本製品は自動的に充電を遮断します。環境温度が 5℃まで上昇した後、本製品は充電機能を復帰します。

■ 低温放電保護

-20℃の環境では、本製品は 15 秒後すべての出力を OFF にします。環境の温度が -15℃まで上昇した時、本製品は出力機能を復帰します。

■ 保管とメンテナンス




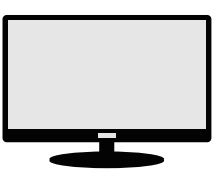
1. 本製品を保管する前に充電をしてください。保管期間中、3 ヶ月 (推奨。最低 6 か月) に 1 度、充電残量を確認し、20% (電池残量表示が 1 セグメント) 以下の場合は、必ず充電を行ってください。
2. 本製品は、涼しく、乾燥した、通風の良いところに保管してください。
3. 本製品の電池残量 10% 以下の状態が長期間継続することを避けてください。リチウムイオン電池が損傷し、復帰しない場合があります。
4. お客様が規定通りに本製品をメンテナンスしない場合、電池が損傷する可能性があります。その場合、保証対象となりませんのでご注意ください。

■ 屋外で使用される場合は下記の条件を満足する場所でご使用ください。

- ・直射日光の当たらないところ
- ・気温が使用温度範囲内 (0 ~ 40℃) であるところ
- ・湿度が使用相対湿度温度範囲内 (10%~80%) であるところ
- ・水 (雨、雪など) が当たらないところ
- ・海水、潮風が当たらないところ

使用時間の目安 お使いになれる電気製品の例

本製品は消費電力の合計が 300W 以内の電気製品にお使いいただけます。
本製品は最大 390Wh の電力を供給できます。

			
LED ランプ 100 時間	スマートフォン 40 時間	ノートパソコン 8 時間	テレビ 3 時間

お使いになれる電気製品の例

ご使用になれる 電気製品の例	消費電力		おおよそご使用時間 (蓄電池満充電時)
	定格	最大	
スマートフォン	2W	4W	40時間+
タブレット	25W	42W	4時間+
ノートパソコン	50W		8時間+
コンピューター	100W		4時間+
ポータブル冷蔵庫	30W	60W	6 ~ 12時間
液晶テレビ (30型)	98W	156W	2 ~ 4 時間
真空掃除機	200W	300W	1 ~ 2 時間

※ご使用時間はあくまでも目安です。

⚠️ 注意

上記の値は、参考用として、新品時、周囲温度 25℃における満充電からの使用時間を当社で測定した数値を目安として示しています。このため、これらの数値はご使用になる電気機器のメーカーや機種により異なります。

電気機器によっては、その消費電力が 300W 以下であっても、使用できない場合があります。過負荷などが検出されると自動的に出力を停止します。

製品仕様

項目		規格	
予測充電時間	交流 AC	アダプタ(72 W)	6~8時間
	直流 DC	カーチャージ(48 W)	10-20時間
	ソーラーパネル	ソーラーパネル(120 W)	4-6時間
	充電電圧		14V~40V
出力	AC	出力電圧	100/110/120V AC±3%
		出力周波数	50/60Hz ± 0.5Hz
		定格出力	300W(純正弦波)
		ピーク出力	600W
	DC	4個 *USB	2*5V2.1A & 2*5V1A
		1*12.6Vカーチャージ出力	120 W
		2*DC 6mm コネクター	2*12V3A
エンジンスターター	起動電流	200A-400A*12V	
蓄電池	電池種類	リチウムイオン電池	
	電池容量	390Wh	
	電池電圧	3.7V	
その他	本体寸法	L230*W140*H235(mm)	
	本体質量	5.6kg	
	保証期間	1年	
	動作環境	充電温度	0-45℃
		放電温度	-10℃~60℃
		湿度	10%~90%



⚠️ ご注意：ソーラーパネルからと AC アダプターから同時に充電することは出来ません。危険ですので、絶対に行わないでください。発火、火災などにつながる恐れがあります。

故障かな？と思ったら

本製品が充電できない場合、以下をご確認ください。

1. 電源ボタンが ON になっていますか。
2. AC と DC のスイッチが ON になっていますか（ON 時は、スイッチ右側の青ランプが点灯しています）
3. 電池残量をご確認ください。電池残量が LCD ディスプレイの表示で 20% となった場合は、電源コードを使って充電して下さい。（9 ページをご参照ください。）
4. 本製品で充電する電気製品の消費電力をご確認ください。電気製品の消費電力の合計が 300W を超えないようにご注意ください。
5. 下記の LCD ディスプレイに表示されるエラーメッセージをご参照下さい。復帰しない場合は、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店または当社にお問い合わせください。

エラーメッセージ	エラー内容	復帰方法
E01	高温保護	使用環境温度が45度を超えた場合に、保護回路が本製品の動作を停止させます。温度が下がると復帰します。
E02	過電圧保護	電源コードを外して、本製品を再起動してください。
E03	電池の故障または異常	ご使用を直ちに止め、お買い上げの販売店または当社 z お客様相談センターへお問い合わせください。
E04	1番目電池の過電圧保護	電源コードを外して、本製品を再起動してください。
E05	2番目電池の過電圧保護	電源コードを外して、本製品を再起動してください。
E06	3番目電池の過電圧保護	電源コードを外して、本製品を再起動してください。
E07	1番目電池の低電圧保護	すぐに充電を行い、満充電後に本製品を再起動してください。
E08	2番目電池の低電圧保護	すぐに充電を行い、満充電後に本製品を再起動してください。
E09	3番目電池の低電圧保護	すぐに充電を行い、満充電後に本製品を再起動してください。
E10	放電低温度保護	使用環境温度が-20度以下となった場合に、保護回路が本製品の動作を停止させます。温度が上がると復帰します。
E11	蓄電池低電圧保護	すぐに充電を行い、満充電後に本製品を再起動してください。
E12	インバーター過電流保護	AC 出力に過負荷や短絡が検出されています。接続を確認してください。
E13	インバーター過負荷保護	AC 出力の過負荷が検出されています。接続を確認してください。
E14	インバーター短絡保護	AC 出力に過負荷や短絡が検出されています。接続を確認してください。
E16	充電過電圧保護	入力電圧が最大値を超えています。充電を中止してください。
E17	充電低温度保護	充電環境温度が0℃以下となった場合に、保護回路が本製品の動作を停止させます。温度が上がると復帰します。
E19	12.6V10A シガーソケット出力過電流保護	出力が過負荷や短絡となっています。接続を確認してください。
E20	12.6V10A シガーソケット出力過負荷保護	出力が過負荷となっています。接続を確認してください。
E21	12V6A シガーソケット出力過電流保護	出力が過負荷や短絡となっています。接続を確認してください。
E22	12V6A シガーソケット出力過負荷保護	出力が過負荷となっています。接続を確認してください。
E23	USB5V 1出力過電流保護	出力が過負荷や短絡となっています。接続を確認してください。
E24	USB5V 2出力過電流保護	出力が過負荷や短絡となっています。接続を確認してください。

再起動の方法：

- ①電源コードをコンセントから外して、もう一度コンセントに差し込む。
- ②メン電源スイッチを 2 秒間押してください。